新野中学校 学校だより 2023年(令和5年)10月18日



STEPRIDE

発行 学校長 岡田 栄司

(No.12)10月18日号

新中生輝いています!

後期が始まってまだ1週間余りですが、行事・イベントが盛りだくさんで、生徒のみなさんも大忙しではないでしょうか。するべきことがたくさんあって大変だと思いますが、ひとつひとつの取り組みを大事にしながら、自分を成長させてほしいと思います。今週末には実に4年ぶりとなる全町運動会が開かれます。校内でも、チームごとの会議を持ち、新野体操や、フォークダンス、さまざまな競技の練習に取り組んでいますが、ある意味「中学生が主役」ともいえるイベントであると聞いています。新中生らしく、力強く、さわやかに競技や準備に取り組んでほしいと思います。4年ぶりの行事をみんなの力で精一杯盛り上げていきましょう。期待しています!!

さて新中生、大きな舞台で輝いています。10月15日にはU-18阿波おどり人形浄瑠璃フェスティバルという大きなイベントが藍住町総合文化ホールで行われ、県下および淡路三原高校を含めた高校生以下の9団体が集い、取り組んでいる徳島伝統芸能の技能を披露し合いました。

翌16日には阿南市中学校駅伝競走大会が行われ、選手たちが「新中PRIDE」をいかんなく見せてくれました。女子は参加12チーム中8位という成績で、昨年より順位を上げました。男子は参加19チーム中4位という好成績で、1区で2位に輝くなど、区間賞にも3名が選ばれました。

文化にスポーツに新中生輝いています。

U-18阿波おどり・人形浄瑠璃フェスティバル

偶然ですが、新中の前に演技を披露した那賀高校には本校卒業生が出演しており、新中民芸部の新旧部員の共演となりました。写真で伝わるかどうか分かりませんが、素晴らしいステージセットが用意されていました。大変緊張したと思いますが、普段の練習の成果を発揮し、見事な演技を披露しました。









新野トライキッズ秋季合宿(10/14)

トライキッズの秋季合宿が実施されました。本校生徒と新野小学生、また保護者の方々が、活動や研修に取り組み、学びと交流を深めました。





阿南市中学校駅伝競走大会(10/16)

男子も女子も昨年度より順位を上げました。 胸が熱くなるような激走を見せてくれました。











高校•高専進学説明会(10/13)

高等学校及び阿南高専の先生方にお越しいただき、3年生とその保護者に対して学校の説明をしていただきました。熱心に聞き入っていました。





新中PRIDE

誤解無きように言っておきますが、文化部が大きな賞をもらうとか、運動部が大会で優勝するとかいったことは確かに、大変嬉しいことですが、そういったことを本校教育目標の中心に掲げているわけではありません。とはいうものの、生徒たちの日々の努力が、形となって成果に表れるのはやはり嬉しいものです。この度は、おもて面にも書かせていただきましたが、文化部・運動部両面において生徒たちの顕著な活躍が見られたのでご報告いたします。

まず、民芸部が参加したU-18阿波おどり・人形浄瑠璃フェスティバルですが、県が主催し、新聞社やテレビ局も講演する大きな大会で、徳島県と兵庫県で阿波おどり・人形浄瑠璃に取り組む小学生・中学生・高校生が練習の成果を発表しました。

写真では伝わらないかもしれませんが、会場となった藍住町総合文化ホールも素晴らしい施設で

したが、今回は本校の演目「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」に合わせた、素晴らしいステージセットが用意されておりました。「このような大きなステージは、緊張するだろうな。」と大変心配しましたが、生徒たちはいつもどおり、いや、いつも以上の熱演で、写真を撮るのに必死であった私も、引き込まれるような、心打たれる発表となりました。

生徒たちはこの後、高校生の演技を見る機会もありました。高校生による人形浄瑠璃・阿波おどりはどちらも、中学生とは違う高いレベルのものであったと聞きました。本校の生徒たちにとっても大きな刺激になったのではと思います。



本校発表の様子です

翌16日、月曜日は阿南市中学校駅伝競走大会が開催されました。インフルエンザ流行の兆しもあり、急な体調不良者が出たらどうしようかという不安を抱えていましたが、男女とも無事欠席者なしで大会を終えることができ、まずはほっといたしました。

女子は、参加12チーム中8位という結果でしたが、一人一人のタイムを見ると結果以上に、大健闘のように思いました。1年生は初チャレンジで健闘しましたし、3年生も部活引退後時間が経過していたにもかかわらずよく頑張ってくれました。そして2年生3名は主力として頑張りました。

男子は、第1走の走者が2位でたすきを渡すという好走を見せるなど、区間賞が3名と堂々の活躍でした。入賞まであと一歩の18チーム中4位。選手たちのベストタイムを考えると、まだまだ伸びる可能性もあり、県大会も楽しみです。

保護者の方々数名と、一緒に観戦していたこともあり、応援もとても盛り上がりました。どの学校の選手にも拍手と声援を送る本校保護者の応援も素晴らしいなと感じました。

仲間からたすきを受け取った選手は何かに突き動かされるように、懸命に走りだします。そして数分後に戻ってきた生徒は必死の形相でたすきを渡します。そして時に地面に倒れ込みます。今回その場面を繰り返し見ながら、生徒たちは本当にすごいなあ・・と改めて感動しました。順位や結果を超えた、スポーツの素晴らしさを垣間見たように思います。

また「新野中すごいな。」とたくさんの先生方からお褒めのお 言葉をいただいたことも付け加えておきます。



発走直前の緊張の様子

この二日間の感動にどのようなタイトルをつけようかと悩みましたが、このようなタイトルにしました。新中生としての誇りを胸に頑張ってくれた生徒たちに感謝です。

今回紹介した2部門以外においても、生徒たちは日々努力しています。私たちが見逃していることがあれば、いつでも教えていただきたいと思います。

今週末は全町運動会です。よろしくお願いします。

プログラミング学習(10/17)

3年生は技術科の時間にプログラミング学習に取り組んでいます。特別講師として、プログラミングに造詣の深い、阿南市人権教育協議会新野支部長さんをお招きし、お手伝いいただいています。

これをきっかけに興味を持ってくれる生徒が増えてほしいです。





生徒たち前向きに取り組んでいます